



令和6年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和5年7月28日

上場会社名 名工建設株式会社 上場取引所 名
 コード番号 1869 URL <https://www.meikokensetsu.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松野 篤二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 高松 一郎 TEL 052-589-1501
 四半期報告書提出予定日 令和5年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 令和6年3月期第1四半期の連結業績（令和5年4月1日～令和5年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
令和6年3月期第1四半期	19,145	5.4	791	△32.4	1,045	△24.3	712	△25.7
令和5年3月期第1四半期	18,167	△5.7	1,171	△8.7	1,381	△4.6	958	△23.2

(注) 包括利益 令和6年3月期第1四半期 2,177百万円 (169.0%) 令和5年3月期第1四半期 809百万円 (△31.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
令和6年3月期第1四半期	28.23	—
令和5年3月期第1四半期	37.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
令和6年3月期第1四半期	102,408	66,138	64.3	2,610.52
令和5年3月期	103,275	64,440	62.2	2,543.29

(参考) 自己資本 令和6年3月期第1四半期 65,899百万円 令和5年3月期 64,201百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
令和5年3月期	—	15.00	—	19.00	34.00
令和6年3月期	—	—	—	—	—
令和6年3月期(予想)	—	17.00	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 令和6年3月期の連結業績予想（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	41,000	11.5	2,100	△13.1	2,250	△14.5	1,550	△16.8	61.40
通期	85,000	1.0	4,500	△28.9	4,800	△28.4	3,300	△29.2	130.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	令和6年3月期1Q	27,060,000株	令和5年3月期	27,060,000株
② 期末自己株式数	令和6年3月期1Q	1,816,336株	令和5年3月期	1,816,336株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	令和6年3月期1Q	25,243,664株	令和5年3月期1Q	25,243,808株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	9
継続企業の前提に関する重要事象等	9
4. 補足情報	
(1) 部門別受注高比較表(連結)	10
(2) 部門別売上高比較表(連結)	10
(3) 部門別繰越高比較表(連結)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いている一方、世界的なエネルギー・原材料価格の高騰や金融引き締め等による景気後退懸念など、依然として取り巻く環境は厳しく、先行きは不透明な状況が続いております。

建設業界においては、堅調な公共投資と共に、コロナ禍で落ち込んでいた民間設備投資意欲にも回復傾向がみられますが、世界情勢不安による原油高・建設資材価格の高騰が依然として続いていることに加え、業界特有の課題である担い手確保や長時間労働の解消等への対応が急務となっており、企業業績への好材料は限定的と言わざるを得ない状況にあります。

このような情勢下、当社グループは第18次経営計画において3つの経営目標「信頼」「競争力」「実行力」を掲げ、「安全と技術の名工」「社員が誇れる企業」を目指し課題解決に取り組んできました。

当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は19,145百万円（前年同期比978百万円増加）となりました。利益におきましては、営業利益が791百万円（前年同期比380百万円減少）、経常利益は1,045百万円（前年同期比336百万円減少）で親会社株主に帰属する四半期純利益は712百万円（前年同期比246百万円減少）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(建設事業)

当第1四半期連結累計期間については、完成工事高は前年同期比990百万円増加（5.4%）の19,201百万円となりましたが、セグメント利益は前年同期比371百万円減少（△15.8%）の1,971百万円となりました。

(不動産事業等)

当第1四半期連結累計期間については、兼業事業売上高が前年同期比21百万円減少（△7.2%）の279百万円となりましたが、セグメント利益は前年同期比0百万円増加（1.1%）の64百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ現金預金が3,942百万円増加、投資有価証券が2,101百万円増加、契約資産が4,807百万円増加しましたが、受取手形・完成工事未収入金等が13,110百万円減少したことなどにより866百万円減少して102,408百万円となりました。

負債につきましては、未成工事受入金が934百万円増加しましたが、賞与引当金が1,816百万円減少、電子記録債務が2,083百万円減少したことなどにより、2,564百万円減少の36,270百万円となりました。

純資産につきましては、その他有価証券評価差額金が1,467百万円増加、利益剰余金が233百万円増加したことなどにより、1,697百万円増加の66,138百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今年度通期の売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益の連結業績予想については令和5年5月11日に公表しました通りであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和5年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和5年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	27,226	31,169
受取手形・完成工事未収入金等	17,186	4,076
契約資産	25,876	30,683
電子記録債権	253	236
未成工事支出金	75	243
その他の棚卸資産	120	117
その他	1,483	1,898
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	72,220	68,424
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	6,462	6,379
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	705	675
土地	3,732	3,732
建設仮勘定	4	5
有形固定資産合計	10,905	10,793
無形固定資産		
ソフトウェア	397	485
その他	21	21
無形固定資産合計	419	506
投資その他の資産		
投資有価証券	19,272	21,373
その他	497	1,349
貸倒引当金	△39	△39
投資その他の資産合計	19,730	22,683
固定資産合計	31,054	33,984
資産合計	103,275	102,408

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和5年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和5年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	10,811	9,116
電子記録債務	7,905	5,822
短期借入金	1,514	1,414
1年内償還予定の社債	1,000	1,000
未払法人税等	934	351
未成工事受入金	857	1,792
完成工事補償引当金	118	39
賞与引当金	2,371	554
役員賞与引当金	53	3
その他	5,915	7,304
流動負債合計	31,482	27,399
固定負債		
社債	1,000	1,000
長期借入金	1,750	1,750
繰延税金負債	2,071	2,701
退職給付に係る負債	1,734	2,641
その他	795	777
固定負債合計	7,352	8,870
負債合計	38,834	36,270
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,594	1,594
資本剰余金	1,823	1,823
利益剰余金	53,679	53,913
自己株式	△949	△949
株主資本合計	56,148	56,381
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,147	8,614
退職給付に係る調整累計額	906	902
その他の包括利益累計額合計	8,053	9,517
非支配株主持分	238	239
純資産合計	64,440	66,138
負債純資産合計	103,275	102,408

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日)
売上高	18,167	19,145
売上原価	15,760	17,108
売上総利益	2,406	2,037
販売費及び一般管理費	1,234	1,245
営業利益	1,171	791
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	176	231
受取地代家賃	20	18
その他	27	17
営業外収益合計	223	266
営業外費用		
支払利息	13	10
その他	0	3
営業外費用合計	14	13
経常利益	1,381	1,045
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	22	—
特別利益合計	22	0
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	1	—
特別損失合計	2	0
税金等調整前四半期純利益	1,402	1,045
法人税等	439	332
四半期純利益	962	712
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	958	712

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日)
四半期純利益	962	712
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△162	1,468
退職給付に係る調整額	9	△3
その他の包括利益合計	△152	1,465
四半期包括利益	809	2,177
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	805	2,176
非支配株主に係る四半期包括利益	3	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用の算定については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	建設事業	不動産事業等	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,890	277	18,167	—	18,167
セグメント間の内部売上高 又は振替高	319	23	343	△343	—
計	18,210	300	18,511	△343	18,167
セグメント利益	2,342	63	2,406	△1,234	1,171

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,234百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,234百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	建設事業	不動産事業等	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,875	270	19,145	—	19,145
セグメント間の内部売上高 又は振替高	325	8	334	△334	—
計	19,201	279	19,480	△334	19,145
セグメント利益	1,971	64	2,036	△1,244	791

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,244百万円には、セグメント間取引消去1百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,245百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 部門別受注高比較表 (連結)

(単位 百万円)

区分	令和5年3月期		令和6年3月期		比較増減	増減率
	第1四半期	構成比	第1四半期	構成比		
土木	9,236	74.3	11,068	59.6	1,832	19.8
建築	3,201	25.7	7,515	40.4	4,313	134.7
計	12,438	100.0	18,583	100.0	6,145	49.4
官公庁	2,410	19.4	6,395	34.4	3,985	165.3
民間	10,027	80.6	12,187	65.6	2,160	21.5
計	12,438	100.0	18,583	100.0	6,145	49.4

(2) 部門別売上高比較表 (連結)

(単位 百万円)

区分	令和5年3月期		令和6年3月期		比較増減	増減率
	第1四半期	構成比	第1四半期	構成比		
完成工事高		%		%		%
土木	13,969	78.1	13,652	72.3	△ 316	△ 2.3
建築	3,921	21.9	5,223	27.7	1,301	33.2
計	17,890	100.0	18,875	100.0	985	5.5
官公庁	4,791	26.8	4,830	25.6	39	0.8
民間	13,099	73.2	14,044	74.4	945	7.2
計	17,890	100.0	18,875	100.0	985	5.5
兼業事業売上高	277	—	270	—	△ 6	△ 2.5
総売上高	18,167	—	19,145	—	978	5.4

(3) 部門別繰越高比較表 (連結)

(単位 百万円)

区分	令和5年3月期		令和6年3月期		比較増減	増減率
	第1四半期	構成比	第1四半期	構成比		
土木	49,940	75.6	58,344	69.4	8,403	16.8
建築	16,116	24.4	25,739	30.6	9,622	59.7
計	66,057	100.0	84,083	100.0	18,026	27.3
官公庁	20,834	31.5	26,585	31.6	5,751	27.6
民間	45,223	68.5	57,498	68.4	12,275	27.1
計	66,057	100.0	84,083	100.0	18,026	27.3